



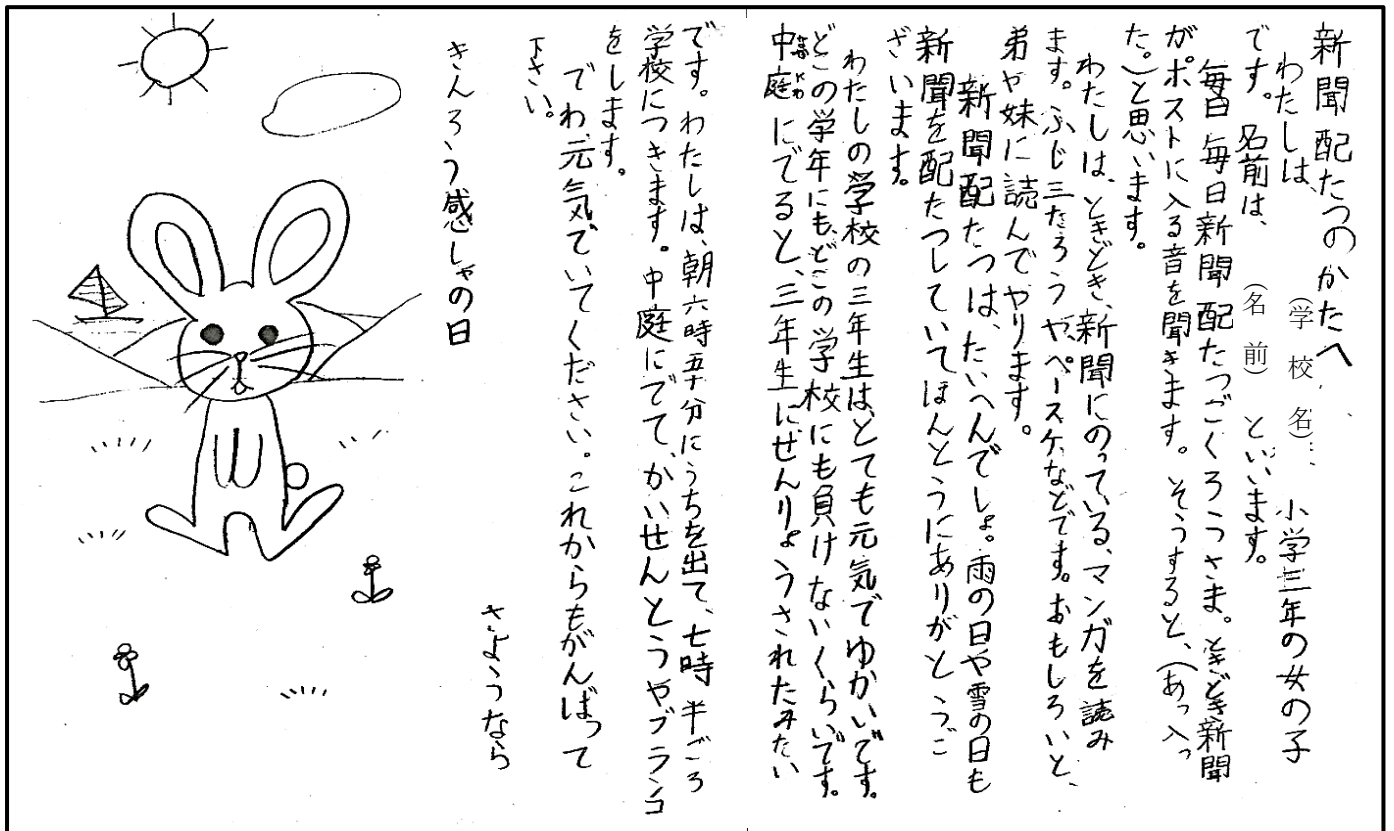
校長室だより

第 3 4 号
(通算第 8 7 号)
令和4年11月22日(火)
大崎市立沼部小学校
校長 吉田 浩之

勤労感謝の日を前に

11月23日は勤労感謝の日です。国民の祝日に関する法律第2条には「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」ことを趣旨としています。勤労感謝の日、実は、もともと新嘗祭(にいなめさい)という五穀豊穡を感謝するお祝いが、この祝日の由来と言われています。働いている人に感謝することを目的にしていたわけではなく、農作物の収穫をお祝いする日だったそうです。

さて、私は高校に入学してすぐから、10年近く新聞配達をしていました。ある年の勤労感謝の日、あるおうちのポストに「新聞配達のかたへ」というお手紙が貼ってありました。昨年も紹介したのですが、何度でも紹介したい話なので、再度掲載します。



40年以上前のお手紙です。私の大事な宝物。この手紙を書いてくれた子は、今どうしているのだろうと、読み返すたび、胸が熱くなります。勝手な想像ですが、きっとすてきなお母さんになっているのだろうと思います。

身近な人に感謝の気持ちを伝えることはとても大切なことです。素直に「ありがとう」を言える子供を育てていきたいです。この子のように、見ず知らずの人にまで感謝の気持ちを伝えることができるって、とてもすてきななと思います。ちなみに、横断しようとして止まってくれた車に対し、深々とお辞儀をする本校の子供の姿を見たことがあります。感謝の気持ちをしっかり態度で示していますね。

保護者の皆様、コロナ禍において、日々のお仕事ありがとうございます。互いに感謝し合いましょう。